

# フライ & クルーズ利用促進事業委託業務

## 企画提案書作成要領

### 1 様式等

- (1) 企画提案書の様式は任意とします。(別紙様式を参考に作成してください。)
- (2) 用紙の規格は、A 4 判縦長とします。(A 3 判用紙の折込みは不可。)
- (3) 文章を補完するために、写真、イラスト等を使用しても構いません。
- (4) 様式に書ききれない場合は、適宜枚数を増やしても構いません。

### 2 企画提案書作成上の留意事項

企画提案書に記載する項目は、企画提案指示書の「3 業務の内容」及び「6 業務上の留意事項」に関する次の事項です。

#### (1) 会社等概要

- ・様式に沿って各項目を記入してください。

#### (2) 総括責任者及び業務担当者

- ・総括責任者及び業務担当者は、当該業務を実際に担当する方について知るためのものです。提出後に当該業務を担当できなくなった場合には、プロポーザル選定を取り消すことがありますので、確実に担当できる方の氏名、役職、経験年数、主な実績を記入してください。

#### (3) 業務実施体制

- ・当該業務を実施するに当たっての体制について記入してください。また、連携する外部機関がある場合は、当該機関との関係についても記入してください。

#### (4) 過去に実施した本事業と類似する業務実績

- ・過去に国・地方公共団体又は民間事業者との間で契約・履行した類似・関連業務の実績を記入してください。

#### (5) フライ & クルーズ利用促進事業委託業務の実施

- ・フライ & クルーズ利用促進事業委託業務の実施にあたり、以下の点を考慮して記入してください。
- ・なお、雑誌用PRについては、掲載予定誌、予定ページ数、掲載概要(イメージ)及び閲覧予定者数、旅行雑誌等記者又はライター予定者、概要等を提案書に記載してください。

#### ア 時期

5月下旬～3月中旬

#### イ 場所

国内(道内外空港及び道内発着クルーズ船内及び関係観光地等)

#### ウ フライ & クルーズ利用促進事業委託業務の概要

道外在住者に対し、丘珠空港等の地方空港を利用し、道内港湾発着のクルーズ船に乗船する「フライ & クルーズ」の旅の魅力をPRすることで、道内の地方空港、航空便の利用拡大や、クルーズ船寄港による港湾の利用促進を図る。

#### エ 業務

##### (ア) 雑誌掲載に係る企画

旅行雑誌(想定:CREA Traveller)等に掲載する「フライ & クルーズ」PR原稿の作成や、掲載に係る企画、調整等を行う。

なお、原稿執筆者は、旅行雑誌等記者又はライターとし、機内誌又は旅行雑誌等への執筆や掲載の経験があることを要件とする。

##### (イ) FAMツアーの実施

上記(1)の原稿執筆者向けにFAMツアーを次の行程(案)で実施する。

○行程(案)

- ・6/26 JAL・伊丹空港―函館空港便を利用  
函館観光(到着後～)函館泊
- ・6/27 函館観光(午前)  
HAC・函館空港―丘珠空港便を利用  
札幌観光(到着後～)札幌泊
- ・6/28 ◇クルーズ1日目 飛鳥Ⅱ乗船  
(出航まで小樽観光)
- ・6/29 ◇クルーズ2日目 ※エクスカーション
- ・6/30 ◇クルーズ3日目 ※エクスカーション
- ・7/1 ◇クルーズ4日目  
下船後、JAL・新千歳空港―伊丹空港便

(ウ) フライ&クルーズPR

令和6年度事業で作成済みのPR動画、チラシデータ等を活用し、道外向けに「北海道フライ&クルーズ」のPRを行う。

- ・チラシ増刷 1,000部
- ・ポスター増刷 30部
- ・YouTube広告 3万視聴程度(※以下(4)で視聴者の分析によるターゲット再精査)

(エ) 効果測定

上記(ア)及び(ウ)に係る効果測定を行う。

- ①雑誌の読者数を把握し、効果分析を行う。
- ②フライ&クルーズPR動画(YouTube)広告の視聴者のデータ(年齢、性別、住居地域等)についての効果分析を行う。

(オ) 報告書作成及び委託成果品

- i 上記(ア)から(エ)までの実施結果を取りまとめ、報告書を作成する。また、撮影した写真データ等についても委託成果としてデータにより納品し、データの権利は道に帰属するなど、整理のこと。
- ii 報告書は、紙媒体(A4判)で2部、電子媒体(CD-RまたはDVD-R)で正副2部とする。

(6) 業務処理スケジュール

委託業務開始から完了までのスケジュールについて、北海道との協議時期を含め、契約から、FAMツアーの検討、実施及び雑誌への掲載内容及びPRの実施など一連の流れが分かるように記入してください(委託契約の締結は5月下旬を予定しています)。

(7) 業務処理に要する見積価額

消費税及び地方消費税相当額を含む価額及び積算内訳について、記入してください。

なお、見積金額は、実施期間を令和8年(2026年)5月下旬から令和9年(2027年)3月12日と想定して、算出してください。

### 3 企画提案書の提出

(1) 企画提案書の提出部数及び方法

ア 提出部数 8部

それぞれ別紙様式の表紙をつけてください。企画提案者名は1部のみ記入し、残りの7部には記載しないでください。

企画提案者名を記載しない7部については、表紙の企画提案者の欄及び「1会社等概要」の「会社名(法人名)」から「従業員数」の欄までを空欄にし、総括責任者及び業

務担当者名を「A」「B」等に置き換えて提出してください。

また、書類は必ず、ダブルクリップ等で留めてください。（ホチキス不可）

イ 提出期限 令和8年（2026年）5月7日（木）15：00（必着）

ウ 提出方法 提出場所に持参又は郵送（書留郵便に限る。）してください。

エ 提出場所 北海道総合政策部航空港湾局航空課（担当：川口）

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話 011-231-4111（内線23-885）

011-204-5556

(2) その他

ア 電子メールによる提出は認めません。

イ 要求した内容以外の書類、図面等については受理しません。

ウ 選定された企画提案書は返却しません。ただし、選定されなかった企画提案書は、企画提案書の提出時に返却を希望した者に限り返却します。

エ 企画提案書の作成・提出に係る費用は、提出者の負担とします。

4 企画提案書に関するヒアリング

プロポーザル審査会においてヒアリングを実施します。（ヒアリングの日時、場所は別途通知します。）なお、ヒアリングに参加しない者の企画提案書は無効とします。

5 問い合わせ窓口

本事業の企画提案に関する問い合わせ窓口は、3(1)エと同じです。